

自動販売機でワンヘルスをPR

一般社団法人ワンヘルスライフ協会とコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社の連携により、市役所本庁舎・バイオマスセンター・MIYAMAX・高田体育館の4か所にワンヘルス活動応援自動販売機を設置しました。人と動物や自然環境が地球に共存するイラストと「ひろげようワンヘルス」のキャッチフレーズを描いたラッピングが施されています。売り上げの一部は市に寄附され、ワンヘルスの普及啓発や市のまちづくりに活用されます。



「みやまワンヘルス」のパンフレットが完成しました

ワンヘルスの重要性や本市の具体的な取り組みを紹介しています。パンフレットは市役所や市内の公共施設などに置いてありますので、ぜひご覧ください。




ワンヘルス宣言事業者にみやまん・コインを交付します

ワンヘルスの理念と取り組みを広げるため、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録した事業者に「みやまん・コイン」を交付します。

- 申請場所 = 市ワンヘルス総合推進室
- 申請期限 = 12/19(金)
- 持ってくるもの = 県ワンヘルス宣言事業者登録証

ご注意ください!

過去に交付を受けた事業者は対象外。有効期限は2026年2月末までです。  詳しくはこちら

実践の第一歩「わたしのワンヘルス」



ラックデザイン株式会社 竹下 哲司 さん

私たちは、金属色のアルミ箔を使用した温度別の遮熱・断熱材を提供しています。例えば熱処理炉や電気炉を使用する環境で、熱の発生源に遮熱・断熱材を施すことで、エアコンなどの電力消費を削減することができます。これは、労働環境の改善や熱中症対策にもつながります。また個人的には、保護猫活動の支援に取り組んでいます。これらの取り組みを通して、これからもワンヘルスに貢献していきます。



山川ほたる保存会 大田黒 誠之 さん

ほたる保存会では、森本来の機能を取り戻すために、近年拡大した竹林を伐採し広葉樹を植樹する活動や、みやま市の豊かで美しい自然を多くの人に感じてもらえるよう、ホテル観賞会を毎年開催しています。また、小学校の授業で、子どもたちに自然の大切さを伝えています。今後も私たちの活動を通して、市民の皆さんや若い世代の方にも自然を守ることに関心を持っていただき、活動の輪が広がっていけば嬉しいです。そして、みやま市のこの素晴らしい自然を未来に残していきたいです。

児島選手 逆転勝利で金メダル獲得



3月24日、本市出身で自転車競技選手の児島直樹さんが、2月に行われたアジア選手権大会「男子オムニウム」での優勝を報告しました。3年後のオリンピックに向けて、「金メダルを持って帰ってこれよう、トレーニングに励んでいきます。」と意気込みを語りました。

みやま市ブランドパートナー制度を新設



3月29日、「暮らし調う、みやま有明」のコンセプトのもと市のブランドイメージの向上や交流人口の拡大を図ることなどを目的に新設した「ブランドパートナー」に、俳優の藤吉久美子さんが任命されました。今後はSNSやメディアなどで、情報発信をしていただく予定です。

ぼたんの花の隣でぼたん鍋



4月10日、清水山ぼたん園がリニューアルオープンし、12日、13日にはイノシシ肉を使った「ぼたん鍋」がふるまわれました。訪れた人は、「初めて食べたが臭みもなく美味しかった。」と語り、ぼたんの花とぼたん鍋と一緒に楽しみました。

産業の振興、雇用の創出へ大きく前進



3月25日、ヤマエグループホールディングス株式会社と企業立地協定を締結しました。みやま柳川インターチェンジ北地区産業団地の土地に同社が工場を建設し、グループ企業で製材木材加工などを行う株式会社ワイテックが操業を開始します。

新たな格納庫で更なる地域防災の強化を



山川東部分団格納庫が完成し、4月13日に落成式が行われました。山川東部の老朽化した3つの格納庫を統合し、旧山川東部小学校の跡地に新築。水防倉庫を併設し、水害にも対応できる「地域の防災拠点」として運用していきます。

22人の新入団員と共に新年度スタート



4月6日、新入消防団員の辞令交付式が行われ、22人の団員が新たに加入しました。交付式後には、規律訓練や放水訓練、ホースの取り扱い訓練などが行われ、地域の安全・安心のため、今後更に訓練に励んでいきます。